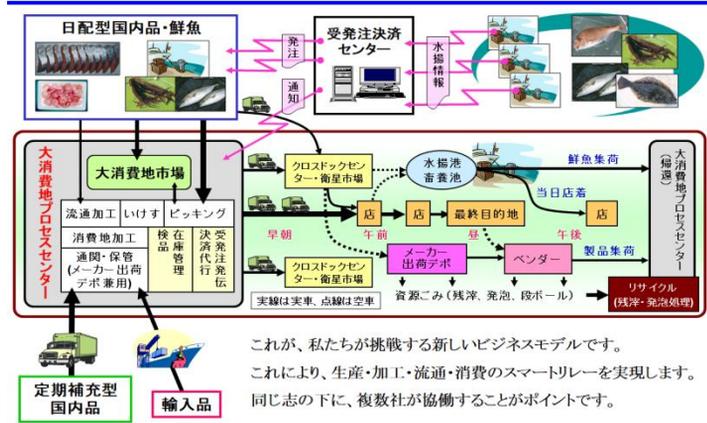


私たちの役割

1. 従来、水産物の流通は[市場流通]と[市場外流通]に二分され両者は対峙する関係でしたが、当社は互いの長所を一体的に運用し得るインフラを構築していきます。
2. そのために消費地流通に必要な機能の集積と最適立地化を行ない、ITによる一元管理とネットワーク化、現場作業の先進化を通じて、鮮度と効率化(ローコストオペレーション)を追求します。
3. 同時に、タイムリーな情報発信あるいは商品開発・製造加工を通じて良質な消費の拡大を追求します。
4. 基幹事業を水産物の「消費地プロセスセンター」運営とし、同じ志の企業との協働によって、時代が求める多様なサービスをお客様に一括提供します。

私たちが目指す水産物の「大消費地流通最適化モデル」



【当社の消費地プロセスセンター】の主な役割と業務

- ・受発注・決済の集約
- ・商品管理、受払管理、在庫管理
- ・消費地での製造加工、流通加工
- ・検品、ケース品・ピース品の店別仕分け、値札貼付、保存温度変更
- ・輸配送
- ・商品開発
- ・鮮魚の販促企画

これらを1ヶ所で行なうことで「鮮度の保持」と「流通の効率化」と「顧客店舗の運営支援」を実践しています。



水産物の消費地プロセスセンターは立地と機能集積が決め手

水産物の消費地プロセスセンターは立地と機能集積が決め手です。

魚市場に近接する物流幹線上の適地に冷凍倉庫と水産加工工場と配送センターと受発注センターを集結させることで、移動の最短化及びオペレーションの単純化・一元管理が可能となります。その結果として、鮮度保持・フードディフェンス・流通の効率化・省エネ等の様々な社会価値を生み出しています。